



ID: 1408

科目名	社会福祉概論 I ※【26年度生用】			コード			
英語表記	Socialwork Outline I						
担当教員名	横山 順一・高橋 一栄			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数	2	
授業形態	講義	授業形式			履修形態	必修	
授業概要							
社会福祉とは何なのか、私たちの生活にどう関わっているのかを学ぶ。そのために、社会福祉がいつどのような形で生まれ、発展して現在どのような形になっているのかを制度面だけではなく社会福祉理念、社会福祉を貫く原理と併せて理解を進めていく。							
到達目標							
(1)社会福祉の全体像を把握できる。(2)社会福祉の発達過程を理解できる。(3)過去、現在の社会福祉の概要を理解した上で、未来の社会福祉はどうあるべきか考える事ができる。							
授業計画							
第1回	イントロダクション						
第2回	現代社会と福祉政策～社会福祉の拡大、福祉政策～						
第3回	現代社会と福祉政策～福祉政策の実態、福祉政策の実務者～						
第4回	社会福祉の思想と哲学～倫理～						
第5回	社会福祉の思想と哲学～福祉の思想～						
第6回	福祉政策の理論と実際～福祉概念、公共政策と福祉～						
第7回	福祉政策の理論と実際～社会政策と福祉、社会福祉事業～						
第8回	福祉政策の発達過程～近代国家以前～						
第9回	福祉政策の発達過程～近代国家～						
第10回	福祉政策の発達過程～戦後改革～						
第11回	福祉政策の発達過程～現代の福祉～						
第12回	少子高齢化時代の福祉政策～福祉元年～						
第13回	少子高齢化時代の福祉政策～90年代以降～						
第14回	福祉政策における必要と資源～ニード論～						
第15回	福祉政策における必要と資源～社会資源～、前期まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
15回の講義の総括として行う学期末試験(筆記試験)の成績で判断する			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
						100	
授業外学習			テキスト、教材				
			新社会福祉士養成講座4「現代社会と福祉」中央法規出版				
参考書			受講生へのメッセージ				
清水教恵、朴光駿著編「よく分かる社会福祉の歴史」ミネルヴァ書房			本講義は社会福祉士国家試験科目「現代社会と福祉」に相当します。				
キーワード							